

< 理学部数・物理学科（共通）>

(100 分)

1 座標平面上に点 $O(0,0)$, $A(1,0)$, $B(-1,0)$, $C(0,2)$, $D(0,1)$ をとる. 直線 $x=1$ を l , 直線 $x=-1$ を m とする. また, x 軸上に O と異なる点 $P(t,0)$ をとり, 直線 CP と直線 l の交点を $Q(1,u)$, 直線 DP と直線 m の交点を $R(-1,u)$ とおく. 以下の問い合わせに答えよ.

(1) u, v を t を用いて表せ.

(2) u, v が共に正となるような t の範囲と, そのときの台形 $QABR$ の面積のとり得る値の範囲を求めよ.

(3) 線分 QR は t に依存しないある定点 E を通ることを示せ. また, E の座標を求めよ.

2

(1) 正 6 角形の 6 つの頂点を $1, 2, 3, 4, 5, 6$ とする. サイコロを 3 回振って出た目を順に i, j, k とする. 頂点 i, j, k が 3 角形をなす確率, 直角 3 角形をなす確率, 銳角 3 角形をなす確率, 鈍角 3 角形をなす確率をそれぞれ求めよ.

(2) 正 n 角形の n 個の頂点を $1, 2, \dots, n$ とする. 番号 $1, 2, \dots, n$ が等確率で現れるくじを引いて戻すことを 3 回繰り返し, 出た番号を順に i, j, k とする. 頂点 i, j, k が直角 3 角形をなす確率, 銳角 3 角形をなす確率をそれぞれ求めよ.

3 座標平面上に関数 $f(x) = x^2 - 2x + 2 - |2x - 2|$ を用いて表される曲線 $C : y = f(x)$ がある.

(1) $y = f(x)$ のグラフの概形を描け.

(2) m を定数とする. 点 $(0, 1)$ を通る傾き m の直線と曲線 C の交点の数を求めよ.

(3) 直線 $y = a^2$ と直線 C によって囲まれる領域のうち, $a^2 \leq y \leq f(x)$ かつ $0 \leq x \leq 2$ を満たす部分の面積を求めよ. ただし, $0 < a < 1$ とする.

< 理学部化・生物・情報科学科(共通) >

(100 分)

1] <理学部数・物理学科(共通)> 1] に同じ。

2] <理学部数・物理学科(共通)> 2] に同じ。

3] $x > 0$ で定義された曲線 $y = \log x$ を C とする. 以下の問いに答えよ. ただし,

$\lim_{x \rightarrow 0} x \log x = 0$ を用いてよい. a を定数とする.

(1) 点 $(a, 0)$ から C に何本の接線が引けるか調べよ.

(2) C の法線で点 $(a, 0)$ を通るものがちょうど 1 本あることを示せ.

(3) 原点 $(0, 0)$ を通る C の接線, x 軸, 曲線 C で囲まれた図形の面積を求めよ.

<理学部数学科(専門)>

(2 科目 180 分)

1] 座標平面上で原点 O を中心, 半径 1 の円を S とする. 点 P が円 S 上を動くとき, P における S の接線に点 $A\left(\frac{1}{2}, 0\right)$ から下ろした垂線の交点 Q のなす軌跡を C とする. X 軸の正の方向に対して OP のなす角を t として, P の座標を $(\cos t, \sin t)$ で表す. このときの Q の座

標を $(f(t), g(t))$ とする.

(1) $f(t), g(t)$ を求めよ.

(2) $g(t)$ の最大値を求めよ.

(3) C で囲まれた図形の $y \geq 0$ の部分の面積を求めよ.

2 0 < $a < b$ を満たす実数 a, b に対し, 曲線 $y = \frac{1}{x}$, x 軸及び 2 直線 $x = a, x = b$ で囲まれた図形の

面積を $S(a, b)$ で表す. 以下の問いに答えよ.

(1) n を自然数とする. $S(n, 3n)$ を求め, この値は n によらないことを示せ.

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} S(n, n + \sqrt{n}) = 0$ が成り立つことを示せ.

(3) 次の極限値を求めよ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^{2n} S(n, n + k)$$

3

(1) 不等式

$$\sqrt{n}\sqrt{a^2 + b^2} \leq a + b \leq \sqrt{m}\sqrt{a^2 + b^2}$$

が, すべての負でない実数 $a \geq 0, b \geq 0$ に対して成り立つような自然数 m と n の範囲を求めよ.

(2) m を 2 以上の自然数, n を自然数とする. 不等式

$$\frac{m^{n+1} - 1}{n + 1} > \frac{m^n - 1}{n}$$

が成り立つことを示せ.

(3) m を 2 以上の自然数, n を自然数とするとき, 次の不等式

$$mnC_n \geq m^n > \sum_{i=0}^{n-1} m^i$$

が成り立つことを示せ。

4 1 から 9 までの自然数のそれぞれに赤か青の色を付ける操作を考える。

(1) X をこれら 1 から 9 までの自然数のうち相異なる 3 つの数からなる集合とする。1 から 9 までのそれぞれに確率 $\frac{1}{2}$ で赤か青の色を付けるとき、 X に属するすべての色が同じ色である確率を求めよ。

(2) 一般に、ある試行における 3 つの事象 A, B, C について、

$$P(A \cup B \cup C) \leq P(A) + P(B) + P(C)$$

が成り立つことを示せ。ここで $P(A)$ は事象 A が起こる確率である。

(3) 1 から 9 までの自然数のうち相異なる 3 つの数からなる集合が 3 つある。それを X, Y, Z とする。1 から 9 のそれぞれに確率 $\frac{1}{2}$ で赤か青の色を付ける操作をしたとき、 X, Y, Z のどれにも両方の数が含まれる確率が 0 ではないことを示せ。ただし、 $X \cap Y, Y \cap Z, Z \cap X$ は空集合とは限らない。

< 理学部物理学科(必須)・情報科学科(選択) >

$$\begin{pmatrix} \text{物理学科} & : \text{物理ともで } 180 \text{ 分} \\ \text{情報科学科} & : 2 \text{ 科目 } 180 \text{ 分} \end{pmatrix}$$

1 <理学部数学科(専門)> 1 に同じ。

2 <理学部数学科(専門)> 2 に同じ。

<文教育・生活科学部>

(100 分)

1] <理学部数・物理学科(共通)> 1] に同じ。

2

(1) 正 6 角形の 6 つの頂点を $1, 2, 3, 4, 5, 6$ とする。サイコロを 3 回振って出た目を順に i, j, k とする。頂点 i, j, k が 3 角形をなす確率、直角 3 角形をなす確率をそれぞれ求めよ。

(2) 正 n 角形の n 個の頂点を $1, 2, \dots, n$ とする。番号 $1, 2, \dots, n$ が等確率で現れるくじを引いて戻すこと 3 回繰り返し、出た番号を順に i, j, k とする。頂点 i, j, k が直角 3 角形をなす確率をそれぞれ求めよ。

3] <理学部数・物理学科(共通)> 3] に同じ。